

研究主題 自ら学び続ける力を、仲間と共に身に付けていく体育学習

— 副主題 運動の楽しさや課題解決の喜びを味わうことを通して —

東京都小学校体育研究会について

東京都における小学校の体育研究の振興を図ることを目的とした研究団体であり、小学校体育科における今日的な教育課題について、授業実践を基に検証を行い、研究成果の普及を行っている。また、区市町村教育研究会（体育）等の研究団体とパートナーシップを構築し、双方向の議論によって相互の研究の充実に取り組んでいる。

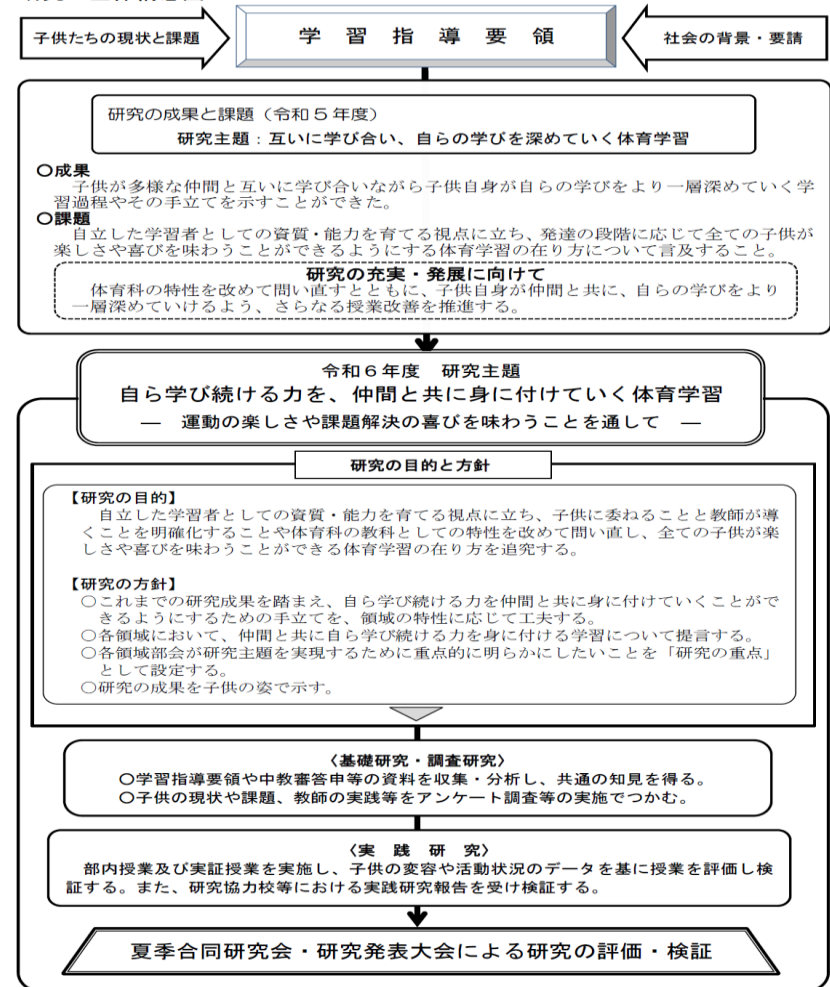
研究主題について

「第4期教育振興基本計画」では、学習指導において個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図り、自ら学び続けることができる自立した学習者を育てること、有能な学び手である子供に学びを委ねて、自立した学習者として必要な資質・能力を育むことが、これまで以上に強く求められている。

子供自身が自立した学習者としての資質・能力を身に付けていく学習は、1単位時間、1単位では終わらない。繰り返し、学習を積み重ねる中で身に付けていく。このことから教師が「子供の学びのサイクルを自ら回し続ける力を育てる」こと、子供が「学びのサイクルを自ら回し続ける力を自分自身で身に付けていく」ことが大切である。また、この力を身に付けるためには、仲間との協働が重要であると考え、仲間と協働することによって、より一層、自分に最適な形で学びのサイクルを回し続けることができると考え、本主題を設定した。

研究構想図

研究の全体構想図



研究の方法

- ① 10の研究領域部会による年間を通した研究活動の実施
- ② 各研究領域部会による継続的な授業改善と実証授業の実施
- ③ 夏季合同研究会（8月）による研究協議の実施
- ④ 月1回開催の正副部長会における情報共有と研修の実施
- ⑤ 研究発表大会の実施（2月）、研究集録（2月）や会報（年2回）の発行による研究成果の普及

実証授業

第1学期から部員による授業研究を継続的に実施し、第2学期に一般公開による実証授業を行い、授業の中での子供の姿に基づいて成果と課題を導き出す。

実証授業の実施内容

- 多様な動きをつくる運動(遊び) 領域部会
 - … 第2学年 体のバランスをとる運動遊び、体を移動する運動遊び、用具を操作する運動遊び、力試しの運動遊び
- 体の動きを高める運動領域部会
 - … 第5学年 体の柔らかさを高めるための運動、巧みな動きを高めるための運動
- 器械運動系領域部会 … 第3学年 マット運動
- 陸上運動系領域部会 … 第5学年 ハードル走
- 水泳運動系領域部会 … 第2学年 水遊び
- ゲーム領域部会 … 第2学年 ボールゲーム
- ボール運動領域部会 … 第5学年 ゴール型
- 表現運動系領域部会 … 第4学年 表現運動
- 保健領域部会 … 第6学年 病気の予防
- 体育的活動領域部会 … 第5学年 運動遊びの時間

研究のまとめに向けて

- 今年度は特に「自ら学び続ける力」について明確にすることや、子供自身が自らの学びをより一層深めていく学習の実現に向けて取り組んできた。
 - ・子供自ら学習課題を見だし、自分に合った方法で解決に取り組む過程を学びのサイクルによって具現化しようとした。
 - ・個別最適な学びと協働的な学びが往還する学習活動に取り組んだ。
 - ・体育科ならではの楽しさや喜びを大切に学習活動を進めた。
- 上記の研究内容を振り返り、子供が自らの学びを深めていけるようにするための手だてをまとめていく。

研究発表大会の開催

令和6年度東京都小学校体育研究会 研究発表大会

日程：令和7年2月21日（金）
 時間：午後1時10分から午後4時45分まで
 会場校：品川区立後地小学校

<令和6年度連絡先>

団体名		東京都小学校体育研究会
代表者	所属	江東区立南陽小学校
	職氏名	校長 佐藤 勝行
	連絡先	03-3649-3461
事務局	所属	世田谷区立経堂小学校
	職氏名	校長 青鹿 和裕
	連絡先	03-3420-3278
団体ホームページ	URL	二次元コード
	https://www3.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1350006 